

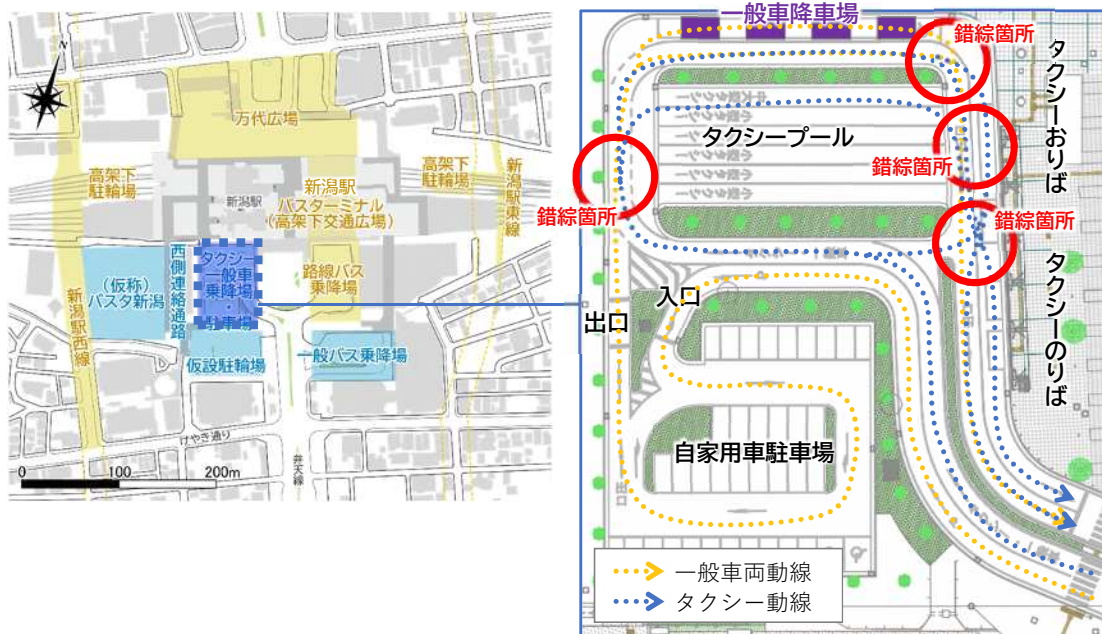
第1回 新潟駅南口広場再編検討委員会 各エリアごとの課題の確認

令和5年11月

3. 各エリアごとの課題の確認

3-1. 【課題①】 タクシー・一般車乗降場・駐車場における課題

- タクシー・一般車降車場・駐車場では、出入り口付近で**タクシーと一般車両の動線が錯綜**している。
- 一般車乗降場・駐車場では、ピーク時の一般車両の駐車・待機スペースが不足し、**降車待ち車両による滞留や路上駐停車による混雑、渋滞**が発生している。



■ 駐車スペースの不足

- ・現在の一般車駐車場の駐車可能台数は35台であるが、1日を通じて満車状態となっており、これにより、駐車待ち車両の最大滞留長は190m（約32台分の待機列）発生しており、駐車・待機スペースが不足している。



出典) 新潟駅周辺整備計画検討業務 (R2)

■ 一般車とタクシーの錯綜

- ・駐車場の出入り口付近では、送迎利用の一般車やタクシーとの錯綜が発生している。
- ・降車待ちや路上駐停車により、ロータリー内に混雑が発生している。



撮影) 2023年5月



撮影) 2023年10月

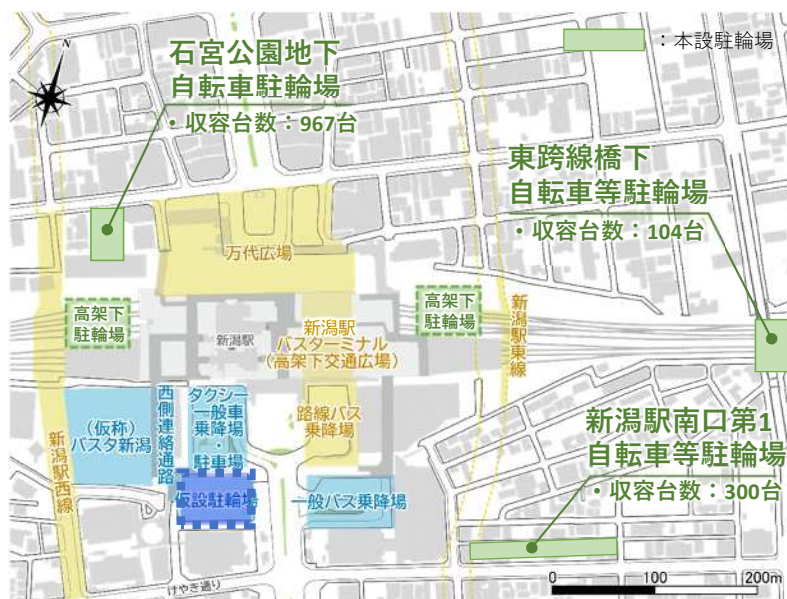


撮影) 2023年10月

3. 各エリアごとの課題の確認

3-2. 【課題②】 仮設駐輪場における課題

- 新潟駅周辺では、将来の駐輪需要も考慮し、**必要台数（整備目標台数）を4,500台**と設定している。
- 今後整備予定の高架下駐輪場（1,700台）を含む本設駐輪場※では、約3,100台分が確保されるが、残りの**約1,400台分の駐輪スペースは、仮設駐輪場等の空間で引き続き確保が必要**である。
- 新潟駅南口周辺では、**屋根下や駅などへの利便性が高い箇所を中心に放置自転車が多く存在**しているため、**需要や利用しやすさに配慮した駐輪施設の整備が必要**である。

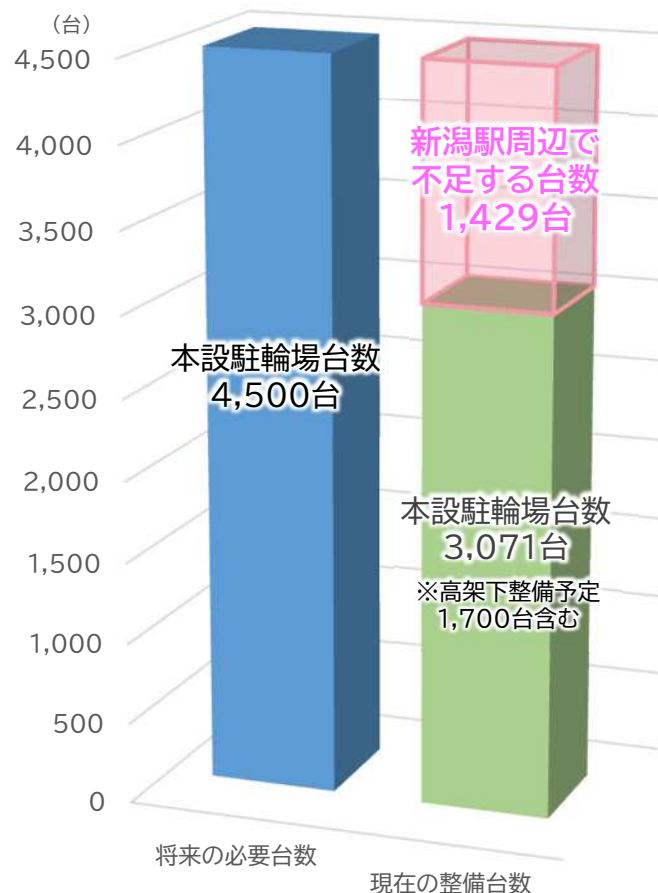


■ 駅南口の仮設駐輪場の現状



撮影) 2023年10月

■ 駐輪場の整備状況



出典) 新潟市自転車利用環境計画 (平成31年3月)
新潟駅周辺自転車利用等基礎調査業務委託 (H27)

■ 南口周辺での放置自転車



※本設駐輪場とは、新潟駅から半径500m以内の市駐輪場のうち、仮設駐輪場を除くものを指す

出典) 新潟駅周辺自転車利用等基礎調査業務 (H27)

3. 各エリアごとの課題の確認

3-3. 【課題③】 西側連絡通路における課題

- 西側連絡通路は、新潟駅西側に位置し、駅施設から南側に抜ける歩行者用通路であり、1日あたり約1万人（平日）の歩行者の通行がある。また、JR東日本ホテルメッツ新潟とも直結している。
- 西側連絡通路は、隣接する JR東日本ホテルメッツ新潟と（仮称）バスタ新潟の間に挟まれる空間となるため、**（仮称）バスタ新潟開業を見据えた維持管理体制の構築が必要**である。



■ 西側連絡通路の現状

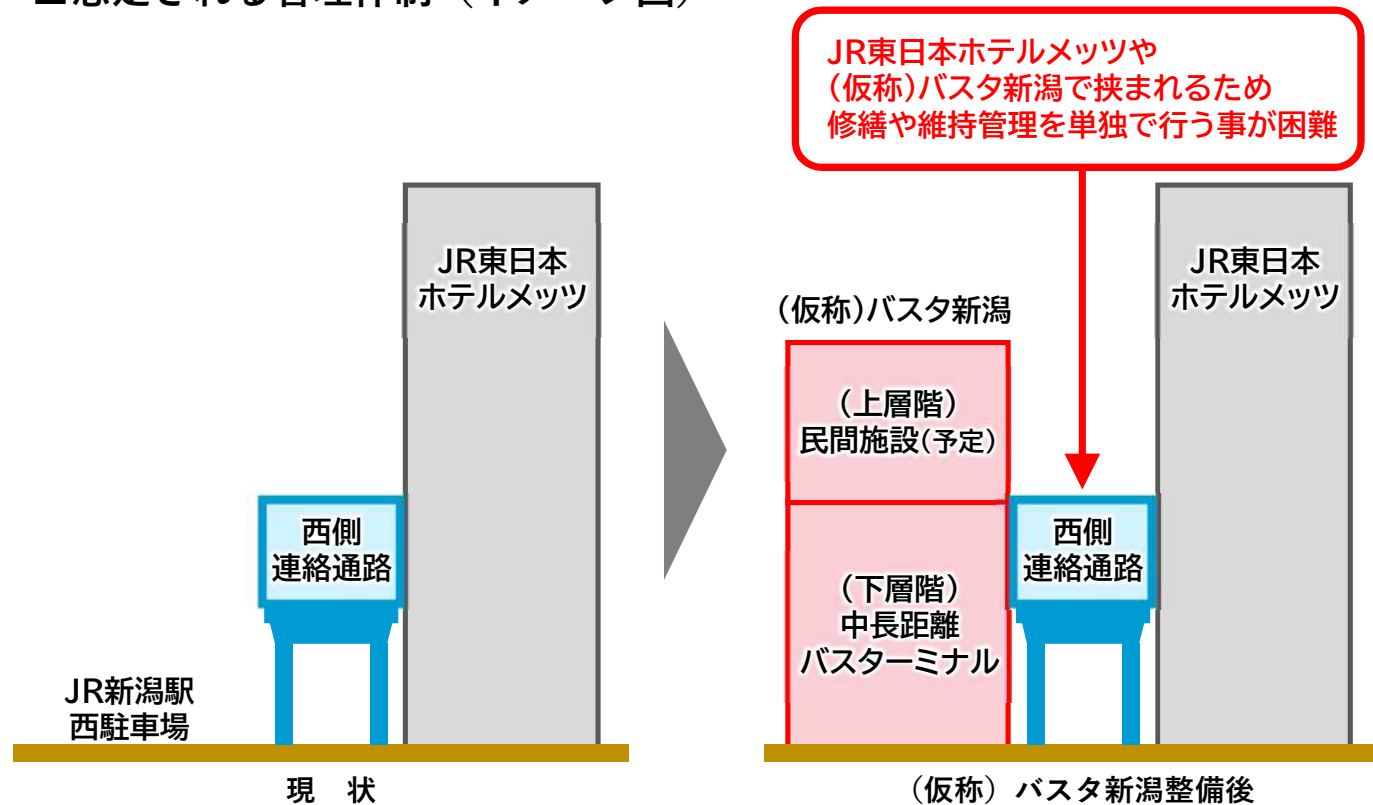


撮影) 2023年10月

■ 西側連絡通路

- ・ (仮称)バスタ新潟の整備に伴い、(仮称)バスタ新潟と新潟駅を結ぶアクセス通路として利用される可能性がある。そのため、(仮称)バスタ新潟との一体的な整備による歩行者動線の確保が望まれている。
- ・ (仮称)バスタ新潟の整備に伴い、建物に挟まれることから、今後は西側連絡通路単独での維持管理は極めて困難となるため、維持管理体制についても検討する必要がある。

■ 想定される管理体制（イメージ図）

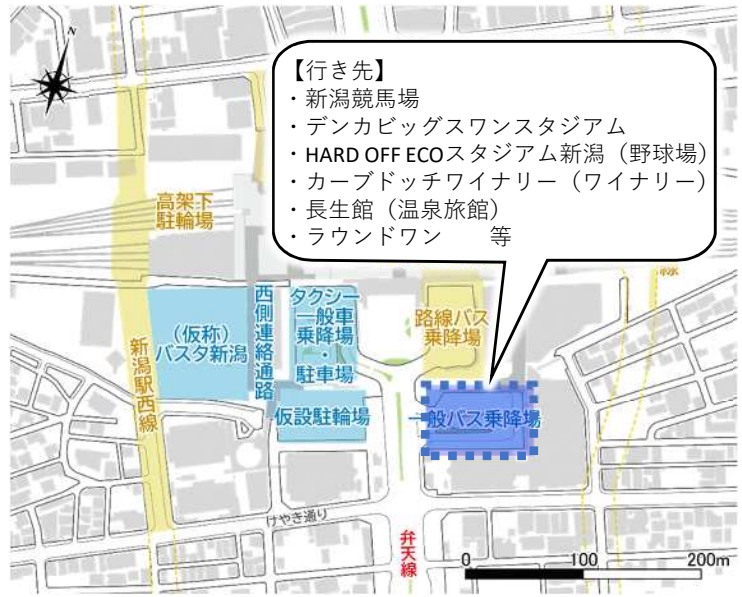


出典) 国土交通省提供資料を基に作成

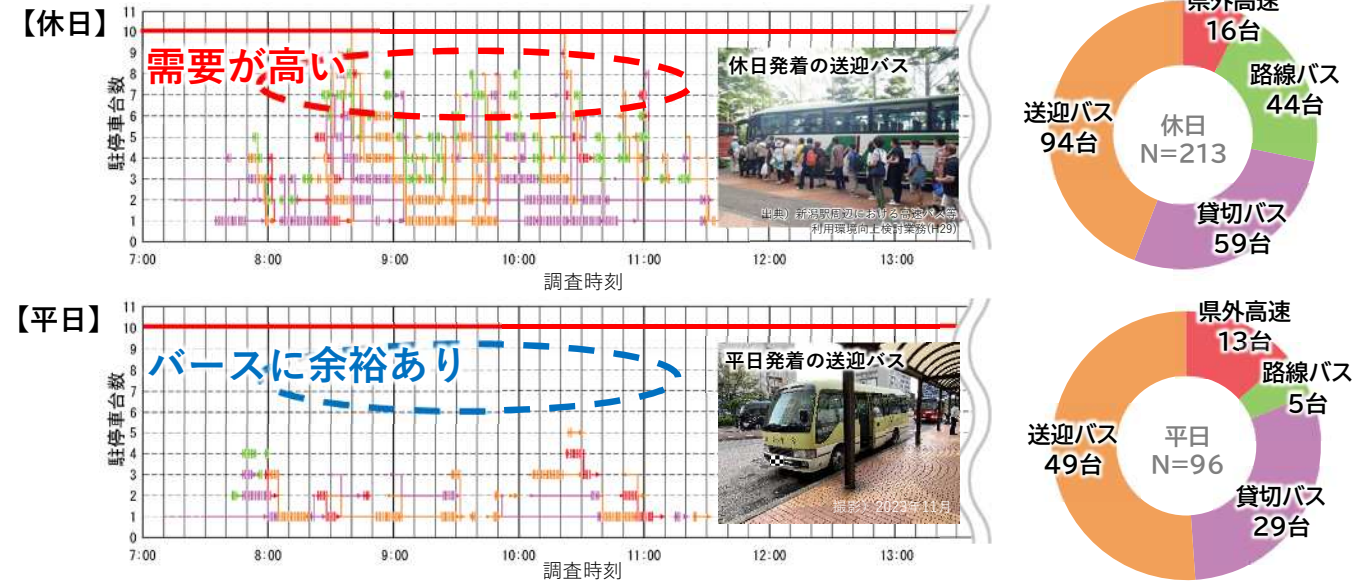
3. 各エリアごとの課題の確認

3-4. 【課題④】 一般バス乗降場の課題

- 新潟競馬場やデンカビッグスワンスタジアムにてイベントが開催される日のピーク時間帯には、**臨時バスの需要が集中し、弁天線（駅前通り）等への待機車両が発生**している。弁天線分離帯改良等による利便性の向上を図っているものの、引き続き対応の検討が必要である。
- 一般バス乗降場では、**休日に比べて、平日の発着便数が少なく、バースに余裕**があるため、**空間の有効活用を見据えた検討が必要**である。



平日と休日の需要の差



出典) 新潟駅周辺における高速バス等利用環境向上検討業務 (H29)

弁天線（駅前通り）での待機車両

- 新潟競馬場やデンカビッグスワンスタジアムにてイベントが開催される日には、臨時バスが多く発生し、ロータリーに入りきれず道路に停車するバスや予定時刻まで道路上で待機するバスが確認されている。

路上待機するバス



出典) 新潟駅周辺における高速バス等利用環境向上検討業務 (H29)

弁天線分離帯改良



撮影) 2023年6月

撮影) 2023年10月

3. 各エリアごとの課題の確認

3-5. 【課題⑤】 (仮称) バスタ新潟 (上部空間) について

- 新潟駅周辺には、広域交通結節点として、交通機能や防災機能、交流機能等、様々な機能・施設が求められる。
- 新潟駅南口広場だけでなく、(仮称) バスタ新潟の上部空間 (上層階) の活用方法を検討し、周辺施設と連携して機能を確保する必要がある。

(仮称) バスタ新潟の区域内での整備が想定されている施設

- 高速乗合バス・貸切バスの乗降場・待機スペース
- 公共交通利用者の待合空間
- 交通情報の発信施設
- 災害情報の発信施設
- 総合インフォメーション
- 観光案内所・観光振興施設
- トイレ
- 子育て支援施設 (ベビーコーナー、授乳用設備)
- パウダーコーナー
- 更衣室
- コインロッカー
- コワーキングスペース 等



出典) 新宿高速バスターミナルHP



出典) 新潟駅万代口観光案内センターHP



出典) 新宿高速バスターミナルHP

出典) 新潟駅周辺整備(交通ターミナル)事業計画

(仮称) バスタ新潟

<上層階>
民間事業者主導で
整備を想定

<下層階>
バス乗降場機能など

導入が望ましい施設例

- 行政センター
- 教育、保育施設
- 福祉サービス施設 (老人ホーム、児童相談所)
- 医療施設
- 大型体育施設
- イベント等多目的ホール
- 国際コンベンション施設
- 飲食・物販施設
- 宿泊施設 (ホテル)
- 共同住宅
- オフィス
- 防災備蓄品の倉庫
- 駐車場 等



出典) 新潟市HP



出典) 一般社団法人 福岡コンベンションセンターHP



出典) 内閣府HP

出典) 新潟駅周辺広域交通事業計画検討会資料一部抜粋

新潟駅南口周辺の既存施設 (計画含)

- 図書館 (ほんぽーと)
- フィットネス、スパ
- 飲食・物販施設
- 駐輪場 (仮設含)
- 一般車乗降場・駐車場
- 路線バス乗降場・待機スペース
- 臨時路線バス乗降場・待機スペース
- 一般バス乗降場・待機スペース
- 企業等の送迎バス乗降場・待機スペース 等



撮影) 2023年11月

3. 各エリアごとの課題の確認

3-6. 【その他の課題】新潟駅南口の動線（車両・人）に関する課題

- 南口エリア全体としては、万代広場整備事業（2025年度供用予定）や新潟駅バスターミナル（高架下交通広場）整備事業（2024年春供用予定）、（仮称）バスタ新潟、CoCoLo新潟の拡大（2024年春開業予定）等の今後の開発も見据えて、歩行者ネットワークを検討し、**バリアフリー動線の整備や快適な空間の創出、各交通モード間のアクセシビリティの向上が必要**である。

■現在の主な車両・人の動線

一般車乗降場の整備不足

- ・ 降車場には屋根がなく、アンブレラフリーな歩行動線の整備が課題である。



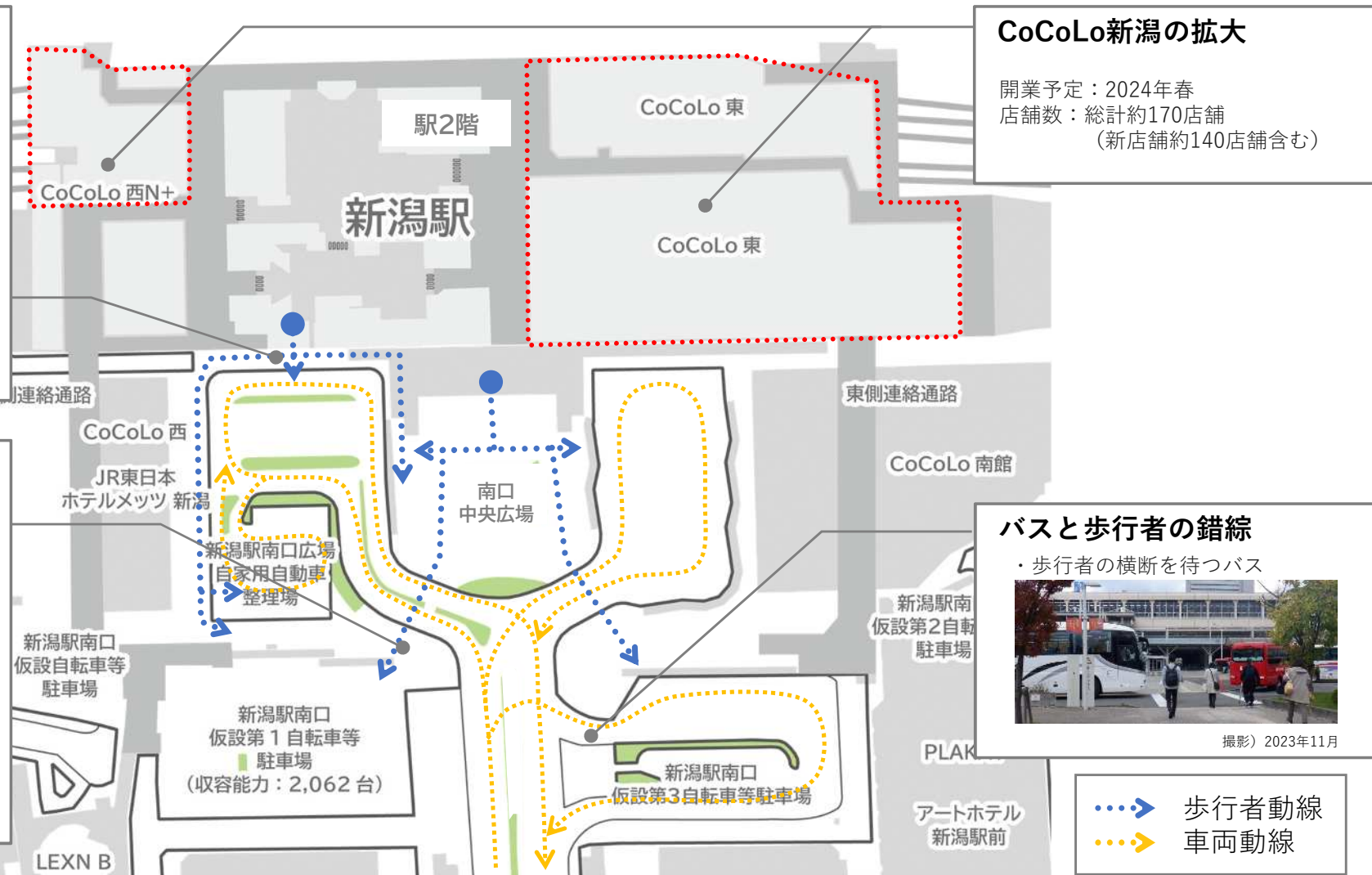
撮影) 2023年11月

信号待ちによる滞留

- ・ 横断歩道による信号待ちの発生



撮影) 2023年11月



CoCoLo新潟の拡大

開業予定：2024年春
店舗数：総計約170店舗
(新店舗約140店舗含む)

バスと歩行者の錯綜

- ・ 歩行者の横断を待つバス



撮影) 2023年11月

アートホテル
新潟駅前

●●●→ 歩行者動線
●●●→ 車両動線

3. 各エリアごとの課題の確認

3-7.新潟駅南口広場再編で考慮すべき課題（まとめ）

■課題まとめ図

課題① タクシー・一般車乗降場・駐車場

- 一般車両とタクシーの錯綜
- 一般車両の駐車場、乗降場の交通混雑



課題② 仮設駐輪場

- 需要や利用しやすさに配慮した駐輪施設の整備



課題③ 西側連絡通路

- (仮称) バスタ新潟開業を見据えた維持管理体制の構築



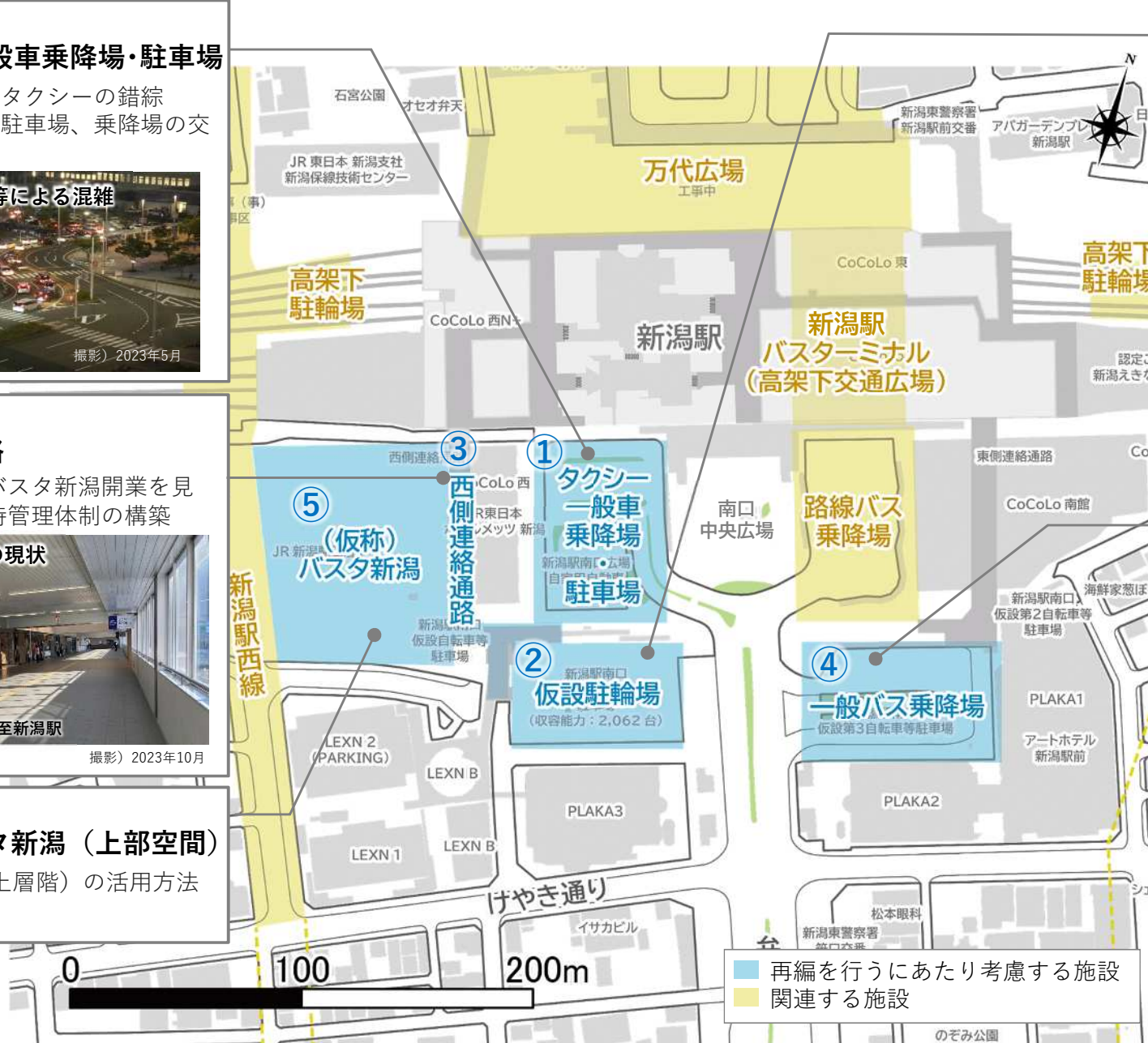
課題④ 一般バス乗降場

- 臨時バスの需要が集中した際の、待機車両の発生
- 平日等、需要が少ない際の、空間の有効活用



課題⑤ (仮称) バスタ新潟 (上部空間)

- 上部空間 (上層階) の活用方法の検討



その他の課題

- バリアフリー、アンブレラフリー動線の整備
- 快適な空間の創出、各交通モード間のアクセス性の向上